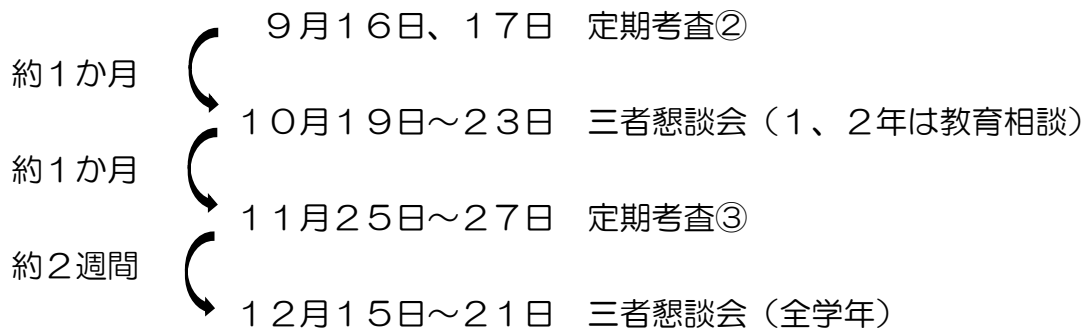


先を見据えて学習計画を・・・

約2週間前、第2回定期考査が行われました。採点されたテストを返してもらい、次の成績が気になりますよね。3年生は10月の懇談会で成績が渡されます。これは、志望校決定の参考にするためです。しかし、これはあくまでも参考資料で、高校入試（私立のすべてと公立前期）の**報告書**に記載される成績は12月の成績です。



3年生は、10月の懇談会で成績がわかってから焦って勉強に力を入れ始めても、次のテストまで1ヶ月程度しかありません。わずか1ヶ月で成績を上げるための勉強をするのはとても困難です。では、いつから頑張れば良いのですか？ そう、「今でしょ！」

今週は合唱コンクールと春日丘フェスティバルで教科授業が少なくなります。これをチャンスだと思ってテストやこれまでの授業を家庭学習で振り返ることができるかどうかでこの先の運命は大きく変わります。目の前のチャンスをしっかり生かしてください。

さて、高校の入試の判定に使われる「**報告書**」の点数とは一体何のことでしょう？ それは**中学校の成績**です。例えば公立高校の前期選抜(共通枠)では、

1年学年末の評定	国+社+数+理+英+（音+美+体+技）×2	} の合計
2年学年末の評定	国+社+数+理+英+（音+美+体+技）×2	
3年12月の評定	国+社+数+理+英+（音+美+体+技）×2	

つまり、3年間オール2＝78点、オール3＝117点、オール4＝156点、オール5＝195点です。大げさな表現をすれば、オール5の生徒とオール2の生徒が同じ学校を受けるとすれば、試験前にすでに117点の差がついているということです。

当然1点でも多くGETしておきたいですよね。そのためには、どの教科も1つでも上の成績にしておくことしかありません。音・美・保体・技家なら1つ上げれば2点UPです。

3年生だけでなく、1年生も2年生も、毎日の授業が入試の得点につながっているという意識を持ってください！

ちなみに前期選抜（独自枠）は×2なしの135点満点、私立高校は多くの学校では3年2学期の評定だけを合否判定に利用しますが、いくつかの学校では推薦資格の判定等に1、2年の評定も利用しています。

☆今週のお知らせ☆ …配布物やイベントの情報はここで確認

配布物（9/24～）

※対象者全員に配布したものです。

「洛陽総合」10/17(土)オープンスクールの案内チラシ…詳細は Web で

「京都文教」10/24(土)オープンスクールの案内チラシ…詳細は Web で



高校のイベント参加時の注意



- 服装・頭髪等の身だしなみ（シャツ出し、短いスカート、不要な頭髪加工・アクセサリー・化粧はNG）
- 行動・言葉遣い・マナーの徹底（友達同士のじゃれあい、高校の先生との話し方等に注意）
- 時間・場所・持ち物（上履き等）を十分に確認
- 自分が高校を知るだけでなく、高校の先生が君たちを知る機会でもあります。
自分の良いところをアピールするという意識で緊張感を持って参加しましょう。